## 令和元年度 仏向地域ケアプラザPDCAシート\_公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

総括	表	_
▶ 事	業計	一直
	地	域の現状と今後の方向性
中		てやマンションの新築により30〜40歳代を中心に人口増加が進んでいます。一方で、以前からの住民を 高齢者数も増加しており、若い世代と高齢世代の交流をいかに進めるかが地域課題の一つとしてあげ す。
a	たに	・。 山坂が多い地形的理由から、移動手段の喪失が引きこもり状態を招きやすいため、買物や通院等の日 「動手段に関する支援を進めて行く必要があります。
	今:	年度の重点的な取組
新規		一具体的な取組内容一
	•	移動支援である「仏向ふれあいワゴン」の取組を発展、継続するため、実行委員会を開催。受付として実際の声を反映させていく。また、担い手不足解消の為、ボランティア養成講座を開催する。
-		  地域主体で行われている買物や病院の送迎サービスについて、生活支援体制整備事業として、ドライバー研修を   行う等、担い手を供給する支援を行う。 
•		包括圏域でありながら連合町内会外自治会にも情報収集を依頼すると共に、「ぽてとページ」を提供する。 実施に際しては、上記自治会を担当する隣接地域ケアプラザとも調整を行う。
		館内利用団体交流会を4月26日に開催し、団体同士の情報交換の場を提供し、社会資源をさらに広げていく。 また新たな試みとして、この場を活用し、ケアプラザの機能と仕事内容について各担当やケアマネジャーから紹介 し、相互理解の場とする。
-		地域住民の情報を把握し、地域ケアプラザに繋ぐ役割を果たす民生委員と、ケアマネジャーとの間でスムーズに情報共有が出来るよう、今年度中の試行実施を目標とし、情報共有シートを作成する。
事	業朝	最告・事業実績評価
	振	り返り
に知れる	つい 一方で が点 に て て て に た	りな取組内容は、おおむね実施することができ、今後より一層の発展は必要なものの、日常的な移動手段の支援 ては一定の成果を残すことができた。 ご、ボランティア不足や担当連合町内会外の自治会へのアプローチ、ケアプラザの機能理解・周知等、継続的な取 要である部分も散見されている。また、ほっとなまちづくりでも課題として挙がっている「多世代の交流を進める」と こついても十分な成果は挙げることができなかった。 ほ以降は、上記不足部分の背景となっている課題整理と対応の具体策を検討するとともに、地域と協力して活動し ものを発展させていくことを軸に取組みを進める。
	区	からのコメント
手続いる	設の ます。	
組		こ向けては、ボランティアの不足や地域ケアプラザの機能の周知等といった具体的な課題に対して、継続的に取り いく必要がありますが、引き続き地域に向けた情報発信を効果的に実施しながら取り組んでいっていただければと す。

## 令和元年度横浜市仏向地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	KOE NOCETICES C	
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・職員が地域の方や福祉・保健活動団体、サービス事業者等に対して、常に公正・中立な立場で業務にあたるよう、指導していきます。・介護保険サービスの紹介時には、、必ずハートページや事業所一覧表などを提示することで、利用者の意思で選択が行えるよう配慮していきます。	・法人としての個人情報保護方針を定めており、これをホームページへ掲載すると同時に館内にも掲示しています。また、指定管理業務で個人情報の漏えいがあった場合には、速やかに行政への報告を行います。 ・年1回、全職員に対して個人情報保護に関する研修を実施します。・個人情報の郵送やFAXを行う際は、必ず2名以上の体制でのチェックを実施します。
実績	・自法人の利益に偏ることなく、地域活動団体や介護サービスについての情報を幅広く収集し、発信するよう努めました。地域活動団体の情報については、広報誌への掲載や地域ケアプラザ内へのチラシの配架等を行っています。また、館内利用団体を紹介するために『サークル紹介カード』を作成し、活動風景の写真も一緒に掲示することで、興味のあるサークル活動への参加がスムーズに行えるよう工夫しています。 介護保険サービスの紹介については、ハートページや事業所一覧表を活用するほか、利用者自らがニーズに則した事業所選択が行えるよう、介護保険サービス事業所の情報収集に努めました。	・事故防止に関しては、車輛を運転する職員を対象に、安全運転研修を実施しました。また、事故発生時には、事故報告を作成し、回覧、ミーティングなどの場を活用した事故防止策の検討を実施しています。 ・個人情報保護については、5月に全職員に対しての研修を実施。また、FAX送信に関しては必ず2名以上の体制でチェックを実施するほか、システムの入替えによる誤送信の防止策を図っています。

### 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

<u> </u>	<u>- /   HX                                 </u>		( <del>                                     </del>	<u>п                                    </u>	及人」及:	<u>ナル</u>								
			₹介護予 号介護予					启	官介護	支援事	業			
目標	・介護予防従事者研修など必要な研修へ積極 か か で で で で で で で で で で で で で で で で で													
職員体制	保健師職 主任介護 社会福祉	支援専門	員 1名					護支援專 援専門劇		2名				
利用者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
実績(人)	175	180	184	183	188	188	92	92	96	93	97	99		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	188	188	192	189	193	194	100	103	103	106	106	108		

3 通所系サービス事業

<u>3 通別</u>	T糸サービス事業	
	通所介護 第1号通所事業	認知症対応型通所介護 介護予防認知症対応型通所介護
目標		
	【実施日数】 /	【実施日数】 /
実施	【提供時間】	【提供時間】
体制	【定員】	【定員】
	/	/
実費負担		
職員体制		
利用者	4月/ 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
人人)		
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	/	Y

#### 令和元年度 「横浜市仏向地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (一般会計) <地域活動交流>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	
指定管理料	19,210,241	3,479,427	22,689,668	22,689,668		横浜市より
利用料金収入			0	121,800	△ 121,800	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	55,214	△ 55,214	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0	47,783		基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料収入			0	7,431	△ 7,431	基本的に、この行は入力しません
その他(指定管理充当分)	0		0		0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0		0	
7入合計	19,210,241	3,479,427	22,689,668	22,866,682	△ 177,014	

#### 支出の部

文田の即						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
146	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	a7C-973
人件費	11,550,000	0	11,550,000	10,564,316	985,684	
本俸	477,015		477,015	7,582,612	△ 7,105,597	
社会保険料	736,890		736,890	767,790	△ 30,900	
手当計	10,270,260		10,270,260	2,062,611	8,207,649	
健康診断費	40,425		40,425	48,817	△ 8,392	
勤労者福祉共済掛金	0		0	75,923	△ 75,923	
退職給付引当金繰入額	19,635		19,635	26,563	△ 6,928	
その他	5,775		5,775	0	5,775	
事務費	1,344,000	0	1,344,000	2,409,915	△ 1,065,915	
旅費	50,000	0	50,000	2,409,913	47,660	
消耗品費	100,000		100,000	382,598	△ 282,598	
会議賄い費	0	-	100,000	382,398	<u>Z 282,598</u>	
印刷製本費				101.150		
通信費	200,000		200,000	131,456	68,544	
	300,000		300,000	240,884	59,116	
使用料及び賃借料	0	0	0	10,560	Δ 10,560	
横浜市への支払分	0		0	10,560	Δ 10,560	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	228,888	△ 128,888	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	0		0	18,482	△ 18,482	
振込手数料	4,000		4,000	1,972	2,028	
リース料	0		0	0	0	
手数料	0		0	324,198	△ 324,198	
地域協力費	10,000		10,000	28,301	Δ 18,301	
その他	580,000		580,000	1,040,236	△ 460,236	
事業費	1,002,741	0	1,002,741	470,399	532,342	
運営協議会経費	42,000		42,000	24,721	17,279	予算:指定額
指定管理料充当 事業	960,741		960,741	445,678	515,063	
管理費	4,274,000	0	4,274,000	6,925,078	△ 2,651,078	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	2,785,000	0	2,785,000	2,155,898	629,102	
電気料金	2,555,000		2,555,000	1,955,954	599,046	
ガス料金	0		0	0	0.00,010	
水道料金	230,000		230,000	199,944	30,056	
清掃費	190,000		190,000	268,348	△ 78,348	
修繕費	474,000		474,000	4,021,688	△ 3,547,688	予算:指定額
機械警備費	100,000		100,000	102,883	△ 2,883	
設備保全費	251,000	0	251,000	376,261	△ 125,261	
空調衛生設備保守	57,000	0	57,000		57,000	
消防設備保守				0		
電気設備保守	41,000		41,000	44,085	△ 3,085	
害虫駆除清掃保守	78,000		78,000	290,473	△ 212,473	
	22,000		22,000	23,318	Δ 1,318	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	53,000		53,000	18,385	34,615	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	1,039,500	0	1,039,500	0	1,039,500	
消費税	1,039,500		1,039,500	0	1,039,500	
支出合計	19,210,241	0	19,210,241	20,369,708	△ 1,159,467	
差引	0	3,479,427	3,479,427	2,496,974	982,453	
自主事業費収入	150,000		150,000	121,800		自主事業への参加料等
自主事業費支出	500,000		500 000	445 678	54 222	自主事業経費

自主事業費収入	150,000		150,000	121,800		自主事業への参加料等
自主事業費支出	500,000		500,000	445,678	54,322	自主事業経費
自主事業収支	△ 350,000	0	△ 350,000	△ 323,878	△ 26,122	
			•			Photo III C I Probal A

管理許可・目的外使用許可収入	0	0	47,783	△ 47,783	駐車場利用料金·自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0	0	10,560	△ 10,560	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	37,223	△ 37,223	

#### 令和元年度「横浜市仏向地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(特別会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部 (単位:円) 当初予算額 補下額 予算現額 決質額 差引 科目 説明 (B) (A) (C=A+B)(D) (C-D) 指定管理料(包括) 0 横浜市より 23,521,482 23,521,482 23,521,482 指定管理料(介護予防) 0 横浜市より 152,400 152,400 152,400 指定管理料(生活支援) 5.792.000 5.792.000 5,792,000 0 横浜市より 利用料金収入 指定管理料充当事業 (包括) 0 0 指定管理料充当事業 (介護予防) 0 0 0 指定管理料充当事業(生活支援) 0 0 O 自主事業収入 0 0 雑入 0 0 0 585 △ 585 印刷代 0 自動販売機手数料 0 0 0 駐車場利用料収入 0 0 0 0 585 △ 585 その他(提案時控除 法人負担分) O 0 収入合計 29,465,882 29,465,882 29,466,467 支出の部 当初予算額 補正額 予算現額 決算額 差引 科目 説明 (C=A+B) (C-D) (B) (D) 人件費 26 030 000 22 791 255 3 238 745 26 030 000 本俸 13,194,607 13,194,607 12,050,603 1,144,004 社会保険料 3,370,885 3,370,885 2,973,733 397,152 手当計 7.216.754 1.594.401 8.811.155 8.811.155 健康診断費 23,427 23,427 32,381 △ 8,954 勤労者福祉共済掛金 366.097 △ 366.097 マふれん 0 退職給付引当金繰入額 447,716 447.716 151,687 296,029 その他 182,210 182,210 182,210 △ 1.239.439 事務費 694 000 1 933 439 694 000 旅費 40,000 40,000 41,170 △ 1,170 消耗品費 90,000 90,000 86,974 3,026 会議賄い費 0 0 0 印刷製本費 120,000 120,000 131,452 △ 11,452 通信費 230.000 230.000 303,942 △ 73.942 使用料及び賃借料 0 0 0 0 横浜市への支払分 0 0 その他 0 0 O 0 備品購入費 100,000 100,000 114,444 △ 14,444 図書購入費 0 0 施設賠償責任保険 0 0 0 △ 14,040 職員等研修費 0 0 14,040 振込手数料 4.000 4.000 4.000 0 リース料 0 0 O 手数料 △ 304 304 地域協力費 10 000 10 000 10 000 その他 100,000 100,000 1,241,113 △ 1,141,113 事業費 1,615,882 1,615,882 708,300 907,582 協力医 630,000 630,000 105.000 525,000 予算:指定額 指定管理料充当 事業 (包括) 521,482 521,482 123,350 398,132 指定管理料充当 事業 (介護予防) 152.400 152,400 152.993 △ 593 指定管理料充当 事業(生活支援) 312.000 312.000 326.957 △ 14,957 予算:指定額 管理費 1,126,000 0 1,126,000 904,794 221,206 建築物・建築設備点検 予算:指定額 0 光熱水費 718,300 0 718,300 452,739 265,561 電気料金 640,000 640,000 410,750 229,250 ガス料金 水道料金 41,989 78,300 78,300 36.311 清掃費 198.693 △ 147.693 51.000 51.000 予算·指定額 修繕費 126,000 126,000 126,000 機械警備費 27,000 27,000 27,348 △ 348 設備保全費 100,014 103.686 203.700 0 203.700 空調衛生設備保守 151,000 151,000 151,000 消防設備保守 11,718 11.000 △ 718 11.000 電気設備保守 21,000 21,000 77,212 △ 56,212 害虫駆除清掃保守 5,700 5,700 6.198 △ 498 駐車場設備保全費 0 0 0 共益費 0 29,465,882 29,465,882 26,337,78 3.128.094 自主事業費収入 6,000 6,000 6,000 自主事業への参加料等 △ 588,300 自主事業経費 自主事業費支出 15,000 15,000 603.300 △ 9,000 △ 9,000 △ 603,300 594,300 0 駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入 管理許可・目的外使用許可収入 管理許可・目的外使用許可支出 使用料(横浜市への支払等) O 0

管理許可・目的外使用許可収支

0

0

0

#### 令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書く介護保険事業分>

施設名:横浜市仏向地域ケアプラザ

平成31年4月1日~令和2年3月31日

(単位:千円)

		THE STATE OF THE S		^ == = = = = = = = = = = = = = = = = =						NZ =< A =#		=-		**		# . D W = C A = #	(平区・Tロ)
		科目		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		ΩÁ	恩知症型通所介護	隻		第1号通所介護	
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保障	<b>食収入</b>	9,600		9,600	21,083	23,873	-2,790			/0			/0			/0
	その他		0	10,655	-10,655	0	711	-711	0	0	/ 0	0	0	/ 0	0	0	/ 0
ul <del>es</del>		事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0			/ 0			/ 0			/ 0
収 入		介護予防ケアマネジメント費	0	10,655	-10,655	0	0	0			0			0			0
		受入研修費収益	0	0	0	0	0	0			0			0			0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	0	638	-638			0			0			0
		利用者外給食収入	0	0	0	0	73	-73			0			0			0
		雑収益	0	0	0	0	0	0		/	0		/	0		/	0
	収	ス入合計(A)	9,600	10,655	-1,055	21,083	24,584	-3,501	0	/0	0	0	/0	0	0	/0	0
	人件費		0	0	0	13,183	18,619	-5,436		/	0			0		/	0
	事務費		0	0	0	1,088	1,661	-573			0			0		/	0
	事業費		0	0	0	68	72	-4			0			0			0
	管理費		0	0	0	505	525	-20			0			0			0
	その他		5,278	8,393	-3,115	0	990	-990	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0		/	0		/	0		/	0
支出		消費税	0	0	0	0	0	0	/		0	/		0	/		0
щ		介護予防プラン委託料	5,278	8,393	-3,115	0	0	0			0			0			0
		利用者外給食費支出	0	0	0	0	81	-81			0			0			0
		減価償却費	0	0	0	0	909	-909			0			0			0
			0	0	0	0	0	0			0			0			0
		その他	0	0	0	0	0	0			0			0			0
	支	出合計(B)	5,278	8,393	-3,115	14,844	21,867	-7,023	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収支(	A) - (B)	4,322	2,262	2,060	6,239	2,717	3,522	/ o	0	0	0	0	0	0	0	0

<sup>※</sup> 介護予防ブランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

<sup>※</sup> 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

# 令和元年度 自主事業報告書

事業 1 地域活動交流事業

 1 地域活動交流事業
 5 共催(1と3)

 2 地域包括支援センター運営事業
 6 共催(2と3)

 3 生活支援体制整備事業
 7 3事業共催(1と2と3)

4 共催(1と2)

対象者 1 高齢者

5 地域

2 障害児・者6 事業者3 養育者及び乳幼児7 その他

4 子ども・青少年

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

2 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

番号	事業名	開始年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
1	お部屋の開放	平成18 年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取	子育て中の親子の居場所をつくることで、子供同士、または親同士の交流を図ることを目的に開催する。	出入り自由、プログラム無しの気軽に立ち寄れる親子の居場所、交流の場として開放。 ケアブラザの自主事業終了後や育児相談のあと実施。	65	651
2	どんぐリング	平成18 年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取	子育で中の親子を対象にコミュニケーション 作りの支援と、親または子供同士の交流を図 ることを目的に開催する。	・保育ボランティアかるがもキッズを講師に 実施する。季節の行事や親子で遊べる手遊び や工作を参加者親子と共に楽しむ。 ・年12回。毎月第3火曜日 10:00~11:30	11	549
3	大きなお絵かきを しよう	平成18 年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取	仏向地域の子供達を対象に、普段できない大きな窓ガラスに自由な発想で「お絵かき」を 等しんでもらうことで、室内で遊ぶ場の少ない地域で親子の居場所として実施。	・会 場 : エントランスホール ・実施日 : 開館日 9時~17時	33	109
4	自主製品販売場所 の提供・調整	平成20 年度	1 地域交流	5 地 域		1 優先的に取	障がい者施設の自主製品販売の支援をすると ともに地域の方々との交流を目的に実施。	・子育で支援事業の終了時や地域の方々が多 数集まる事業で実施。	76	1, 766
5	囲碁・将棋クラブ	平成19 年度	1 地域交流	1 高齢者	5	1 優先的に取	同じ趣味をもつ男性高齢者の地域交流の場と して実施。夏休みなど学校の長期休暇の時は 小学生と交流する。	・毎週火曜日 13:00~17:00 ※月末最終週のみ月曜日 ・活動内容:初心者から上級者まで気軽に楽 しむ囲碁と将棋のクラブ。	46	578
6	わんあっぷ教室	平成27 年度	1 地域交流	3 乳幼児	2	1 優先的に取	子育てが大変と感じている親子を対象に ミュージックアを行い五感を刺激すること で子供の発達を促す。また子供への正しい関 わり方を親に理解してもらうことで、その後 の生活においても子育てに対する悩みを軽減 することを目的とする。	・対象:子育でが大変・・・育てにくさなど 感じているお母さん(お父さん)とそのお子 さん(未就園児) ・毎月第3金曜日 10:30~11:30	11	245
7	ボランティア 交流会	平成24 年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取	ボランティア登録をして定期的に活動してくださっているボランティアさんに感謝の意をお伝えするとともに、活動内容が違い交流する機会の少ないボランティア同士の交流を深める。 また今後もボランティア活動を継続していただけるように実施。	・年1回 6月3日(金) ・対 象: 仏向地域ケアブラザエリアでボランティア 活動を積極的に行っている団体または個人。 美味しいランチの会のハヤシライス、仏向の森コーヒーを頂きながらの親睦会を開催。	1	22
8	語りべと歩くまち 「仏向の畑めぐ り」	平成27 年度	1 地域交流	5 地 域		1 優先的に取	ウォーキングをしながらまちの魅力を再発見するとともに、地域の方々との交流を図る。 高齢者の見守りボランティアを募集し運営に も携わっていただき、街の担い手育成も同時 に行う。	・年1回 6月28日 (金) ・対象者: 2時間のウォーキングが可能な方。 高齢者の見守りボランティアで きる方。 仏向の畑めぐりを実施	1	9
9	仏向農園	平成28 年度	7 共催(1と	5 地 域		1 優先的に取	高齢者の引きこもり防止に仏向ケアブラザの 周辺にある畑を利用して野菜作りを実施。 収穫した作物を利用して地域交流を促進す る。	・年15回 (苗植え、雑草取り、収穫) ・場所:仏向町の農家よりお借りした畑。	18	52
10	仏向ミュージック カフェ	平成24 年度	2 包括	1 高齢者	5	1 場無みに取	地域住民へ多人数で歌を歌う機会の提供と交流の場として定期的な開催を続ける。また、 二次予防対象者把握の場としても活用する。	・年11回 毎月第3土曜日 14:00~15:30 (8月お休み)	10	252
11	仏向レコードカ フェ	平成24 年度	7 共催(1と	1 高齢者	2 لح 5	1 優先的に取	地域の方々がほっと一息つける居場所をつく り、地域の方々の交流を図ることを目的に実 施。高齢者、精神障がい者、認知症の方々が 主に参加している。ボランティアの協力を得 て実施。	·年12回 毎月第4土曜日 13:30~15:30	10	45

番号	事業名	開始年 度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
12	ぽ・て・とクラブ	平成27 年度	7 共催(1と	5 地 域	1	1 優先的に取	認知症の予防について学んだり、カフェのような雰囲気で参加者同時が交流する場を設定。認知症の人も、そうでない人も気軽に参加できる居場所作りを行う。	年6回 偶数月 キャラパンメイトと共催。	6	78
13	仏向ふくろう文庫	平成27 年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取	本の貸し出しコーナーを設けることで、仏向 地域ケアプラザを身近な存在に感じていただ き、広く仏向地域の方に来館していただくこ とを目的に実施。 情報発信コーナーの隣に設置し、本の貸し借 りだけにとどまらず、仏向地域ケアブラザか らの情報発信の場としても活用する。	場 所:ケアブラザ受付と掲示板の間 日 時:開館日 9:00~21:00	355	355
14	【生涯学習】 ボールペン字講座	平成27 年度	2 包括	5 地 域		1 優先的に取り組み	「生涯学習」と終打ち、継続的に講座を開く ことで、現時点では介護や一ビスを必要と で、現時点では介護です。こので でいない地域の高齢者の参いう日常生活に 接に結び付く部分をピーマという「扱い 護」色を薄めることでこれま方の参加を狙し、 事業に参加してこなかった方の参加を狙し、 すっこれによって、引きこもりを すっ、行の介護が必要になる状態への進行の予 防を目指す。	年11回 毎月第2水曜日 13:30~15:00 (8月はお休み)	10	46
15	ペタンクの会	令和元 年度	1 地域交流	1 高齢者	5 کے 5	1 優先的に取	高齢者でも無理なく楽しめる室内スポーツ (ベタンク)を通して交流の場の提供と仲間 づくりを目的に実施。	年12回 毎月第3月曜日 13:00~15:00	11	161
16	親子でリズム 遊び	平成28 年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取	未就園児とその親を対象にリズム遊びを通して、 親子のスキンシップを図ると共に参加者同士 の交流を促す。 また、心地よい音楽に合わせリズムをとるこ とで親子共々、リラックスでき、リフレッ シュの場として実施。	年2回 6月29日(土) 3月23日(月)※新型コロナ感染予防のため中 止 ①10:30~11:30(1歳~3歳児とその親) ②13:00~14:00(1か月~1歳児とその親)	1	45
17	仏向ほっとなまち づくり懇談会	平成29 年度	7 共催(1と	5 地 域		1 優先的に取	仏向地区で活動中の各種委員・団体・施設などの顔の見える関係づくり。また、今年度は お互いの活動をより知って頂く事を念頭においた仕掛けを実施。地区内の連携強化に向けてよ互いに協力出来る所や共通の困り事などを洗い出し、今後の仏向ほっとなまちづく りの活動に反映させていく。	・年1回 6/15実施 ・仏向地区社会福祉協議会、保土ケ谷区役 所、 保土ケ谷区社会福祉協議会と共催	1	80
18	森のコーラス隊	平成30 年度	1 地域交流	5 地 域	2	1 優先的に取	地域の方々と仏向地域にある障がい者施設、 たっちほどがやの障がいるの方々と一緒に、 たっちほどがやの障がいまいてコーラス発表が できるボランティア活動サークルを目指す。 趣味の会にとどまらず、地域における障がい の理解とボランティア育成を目的に実施。	年11回 毎月第2金曜日 10:30~12:00 (8月お休み)     ・会場 偶数月 仏向地域ケアブラザ 奇数月 たっちほどがや	12	154
19	じゃがいも収穫祭	平成29 年度	1 地域交流	5 地 域	2	1 優先的に取	障がい者とその家族と地域の方々の交流の場を設け、お互いの理解をより深める。自然に関がい児・者と地域の方々が暮らせるまちづくりを目指し実施します。 子育て中の親子にも参加を呼びかけ多世代交流を目指す。	・年1回 6月22日(土) じゃがいもの収穫後にじゃがいも料理を食べ ながらの懇親会を実施。	1	18
20	公園であそぼう!	平成29 年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取	乳幼児の親子の外遊びが減っている昨今、外遊びの大切さや楽しさを地域の親子に伝える。また地域に出向いて、子育て支援をしてくださる方の発掘と育成を目的に行う。また仏向地域ケアブラザの子育て支援事業についての情報発信の場として、情報収集の場として、活用する。	年1回 10月23日(水) 会場:仏向原ふれあい公園 共催:仏向地区社会福祉協議会 子育て支援連絡会	1	51
21	幼稚園ママに 幼稚園のことを 聞いちゃおう!	平成30 年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取	幼稚園選びに悩んでいるお母さんに向けて幼稚園 種園に在園中のママが「ママ目線」で幼稚園 を選んだ映め手や保護者の集まりはどのくら いあるのかなど疑問を直接聞く場を設け、子 育て中のママの交流と情報交換を目的に実施 する。	年1回 6月 10:00~11:00 共催:保土ケ谷区地域子育で支援拠点こっこ ろ	1	36
22	館内利用団体交流会	平成28 年度	1 地域交流	5 地 域		1 優先的に取	館内利用団体を対象に、団体同士の親睦を図 り仏向地域ケアプラザの社会資源を広げてい くことを目的に開催。	年1回 4月26日(金) 館内利用について、ケアブラザの機能について、利用団体の活動紹介	1	25
23	理学療法士から学 ぶ、元気な足、腰 作り介護予防講座	平成30 年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	仏向地域は、山坂あり、高齢者が口コモ関連 疾患になると閉じこもり傾向になりがち。介 護予防の観点で、運動の必要性を学ぶ。	睦が丘地区対象 会場:睦が丘自治会館 年1回【10/24実施)	1	30
24	栄養講座	平成27 年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	管理栄養士から「パランスのとれた食事とは・・・」というテーマで栄養講座を実施する。	栗の沢地区の高齢者 会場:栗の沢自治会館 年1回(10/23実施)	2	18

番号	事業名	開始年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加 人数
25	サマー ボランティア	平成20 年度	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取	中学生、高校生を対象にポランティア育成を 目的に夏休みに実施。子育て中の親子や高齢 者との世代間交流を通して地域や福祉につい て実際に活動する中で学ぶ。	7月、8月夏休み期間 会場: 仏向地域ケアプラザ 多目的ホール 仏向地域ケアプラザ デイサービス 共催: 仏向地区社会福祉協議会	1	2
26	裁縫ボランティア の会	平成30 年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取	地域において、交流の場を求めている方やボ ランティア活動を行いたい方を対象に実施。 地域の方々が気軽に集まりおしゃべりを楽し みながら雑巾づくりなどの裁縫を行いボラン ティア活動につなげていく。	年12回 毎月第4月曜日 10:00~12:00	11	48
27	出張講座	平成30 年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取	仏向地域ケアブラザエリアで、交通の便が悪く、ケアブラザで実施している自主事業に参加することが困難な地域に出向き、出張講習会を開催する。また地域の情報収集、ケアブラザからの情報発信の場として活用する。	年3回 会場: 仏向ケアブラザエリアの自治会館 共催: 各老人会	3	50
28	仏向原ふれあい公 園 協働農園	令和元 年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取	平成31年4月開園した仏向原ふれあい公園にある協働農園で農作業から収穫物の調理を通し地域の多世代交流を行う。	年8回 会場: 仏向原ふれあい公園 仏向地域ケアブラザ調理室、多目的 ホール 共催: 横浜植木株式会社	4	21
29	懐かしいそろばん で脳トレ講座	令和元 年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	再び珠算に触れ実施していくことで、脳活性 化をはかり、認知症を予防する。	対象: 地域住民 会場: 仏向ケアプラザ 多目的ホール 日時: 5月29日(水) 13:30~15:00	1	14
30	ガイドボランティ ア養成講座	平成29 年度	1 地域交流	5 地 域	2	1 優先的に取	仏向地域ケアブラザでガイドボラティア講座 を開催し、地域の方々が障がいについての理 解を深め、障がい児・者と関わるボランティ ア活動につながることを目的に実施。	年3回 9月〜10月 会場:神奈川県立保土ケ谷公園 共催:保土ケ谷区社会福祉協議会 神奈川県立保土ケ谷公園	3	26
31	ほっとフレンズ 2019夏ボランティ ア研修・説明会・ 夏祭り	平成20 年度	1 地域交流	2 障害者	4	1 優先的に取り組み	① 普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「元実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。 ③ 障がいに理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。 ④ 関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアブラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。	年2回 会場:川島地域ケアプラザ 共催:保土ケ谷区7ケアプラザ、保土ケ谷区こ ども家庭支援課、ほどがや地域活動ホームゆめ 神奈川県立保土ケ谷養護学校、保土ケ谷区社 会福祉協議会、ほどがや希望の家、すみれ園	2	74
32	仏向地域 ケアプラザ祭り	平成28 年度	7 共催(1と2と	5 地域		1 優先的に取り組み	利用団体の発表の場として、また団体同士の 横のつながりや地域の絆を深めることを目的 とする。 土曜日に開催することで普段ケアがき場合 られない方に来 ることを目的として開催する。仏向地区社会 福祉協議会と協力して将来、まちの担い手と なる若い世代の参加者が増加するよう意識し て計画している。	年1回 10/26実施 共催:仏向地区社会福祉協議会	1	350
33	仏向小学校 福祉教育(高齢 者疑似体験)	平成28 年度	5 共催(1と	4 子ども		1 り組みに取	今後、地域を支えていくことになる子どもたちに向けて、高齢者が実際にどんな状態で町を歩いているかを装具を着用し体験する。この体験を通して、自分たちにはどういったことができるかを考えてもらい、地域の福祉保健活動へとつなげる。	対象:仏向小学校3年生年1回 会場:仏向小学校 共催:保土ケ谷区社会福祉協議会 仏向地区社会福祉協議会	1	80
34	歯科衛生士による 講座	平成27 年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	地域高齢者を対象に口腔機能向上の必要性と 口腔ケアの指導を実施し、介護予防知識の向 上及び生活習慣の改善ができる気づきの場と する。	栗の沢地区の高齢者 会場:栗の沢自治会館 年1回	1	11
35	身体障害者施設 たっちほどがや 「にこにこ祭」へ の参加	平成30 年度	5 共催(1と	2 障害者	5	1 り組み 取	①地域住民や施設関係者が多数来場する地域施設の祭りに参加させていただき、顔の見える関係づくりを行う。 ②地域ケアブラザが身近で気軽に相談・活動できる施設であることを周知する。 ③誰もが担い手になれるという親点から地域にある施設間の連携を深めることを目的とする。	年1回 10月13日 (日) 会場:たっちほどがや ※新型コロナ感染予防のため中止	0	0
36	学齢障がい児余暇 支援事業 ダンス発表・交流 会	平成29 年度	1 地域交流	2 障害者	4	1 優先的に取り組	①岩崎地域ケアブラザ、仏向地域ケアブラザ、川島地域ケアブラザで実施している学齢障がい児余限支援事業の参加者同士の「新たな出会いの場」となるキッカケづくりと交流を目的に実施②日頃の活動の成果を発表する場の提供を目的とし地域住民に向けた障がい理解の普及啓発を図る	年1回 11月 会場:岩崎地域ケアブラザ 共催:岩崎地域ケアブラザ 川島地域ケアブラザ 今年度は開催せず	0	0

番号	事業名	開始年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
37	ほどがや区民まつ りの参加	平成20 年度	1 地域交流	5 地 域		1 優先的に取	てのケアブラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。 そして、ケアブラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを	年1回 10月19日 会場:神奈川県立保土ケ谷公園 共催:保土ケ谷区7ケアブラザ 保土ケ谷区00円 保土ケ谷区役所 保土ケ谷区社会福祉協議会 ※開催中止	0	0
38	いすフラ	平成30 年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取	地域において、高齢化が進んでいる。 高齢になっても奉义し、運動ができ、地域交流 できる場を設けることを目的に実施する。住 み慣れた地域で心身ともに健康で明るく、暮 らし続けていけることを目的としている。	年11回 毎月第4木曜日 13:30~14:30	10	72
39	セルフでできる指 つぼ健康講座	平成30 年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取		会場: 仏向ケアブラザ 多目的ホール 6月24日(月) 13:30~14:30	1	11
40	しめ飾り作り講座	平成28 年度	1 地域交流	5 地 域		1 優先的に取	地域の方々の要望が高く、年末に、お正月に 玄関先に飾るしめ縄を作成し、地域の方々と 共に季節の行事を楽しみ親睦を図る。	年1回 12月	1	15
41	絵本読み聞か せと わらべうた	平成28 年度	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取	保土ケ谷図書館に遠く、本に親しむ機会をもちにくい地域性を考え、子育で中の親子を対象に実施。絵本の読み聞かせとわらべうたを通して親子のふれあいと交流の大切さを楽しみながら学ぶ。	年3回 6月、10月、2月	3	118
42	昭和歌謡を唄おう	令和元 年度	5 共催(1と	5 地 域		1 優先的に取	「仏向ふらりカフェ」を実施するにあたって、カフェ事業のPRと地域住民へ娯楽を提供する一環として昭和歌謡を参加者で唄う事業を開催。将来的に、登録サークル等に呼びかけて、定期的に開催することで、多世代の方に対してケアブラザの周知を目指すと同時に、サークルの発表の場として定着させる。	毎月第2月曜日 11:00~11:30	15	89
43	ふらりカフェ	平成30 年度	5 共催(1と	5 地 域		1 優先的に取	仏向地域には、飲食店もなく、近隣にふらり と立ち寄れる場所がない。目的がなくても。 らりと立ち寄れる居場所づくりの一環として、また、ケアプラザのPRの一環として、平 日の空きスペースを利用して、出入り自由、 予約なしのカフェを開設する。	毎月第2月曜日 10:00~15:00	16	102
44	仏向HEROS研修会	平成30 年度	3 生活支援体制整	5 地 域		1 優先的に取り組	本格稼働しました。大掛かりな案件も増えて きた事もあり、いざというときに危険回避す	年1回 令和2年3月に庭木剪定の講座を予定したいた が、新型コロナウイルスの影響で中止。令和 元年度は実施できなかった。	0	0
45	音読を楽しむ会	平成30 年度	3 生活支援体制整備	5 地 域		1 優先的に取り組み	介護予防の観点からも、注目されている音読を楽しむ講座。体操等の身体を動かすことに 異味のない方でも気軽に参加できることりう 同し趣味の仲間づくりを行い、閉じこもり予 防にも繋げる。 っとした、個人的に楽しむこともできるが、音読 を朗読とステルアップできれば、大人向けの 朗読ボランティアとして活動することも視野 に入れる。	毎月第3金曜日 13:00~14:30	11	60
46	アフタヌーンコンサート	平成30 年度	1 地域交流	5 地 域		り組み り組みに取	世代を超えた地域住民同士の交流を目的に実施する。仏向地域ケアブラザから送迎車を出し、ケアブラザから送で、日ごろケアブラザに来ることができない高齢者も事業に参加できることを目的に行う。	年1回 2/1実施	1	69
47	健康講座	平成30 年度	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取	開催(テーマは検討中)。	仏向地区対象 会場:仏向町内会館 年1回:天候不全により中止 保健活動推進員との共催事業	0	0
48	支え合い運転ボラ ンティア養成講座	令和元 年度	3 生活支援体	5 地域		1 り組みのに取	ている中で、一番の問題は運転ボランティア	講師: かながわ福祉移動サービスネットワーク 11月9日 (土) 9:30~15:30	2	18

番号	事業名	開始年度	事業	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加 人数
49	ほっとフレンズ 2020 春 ボランティア研 修・説明会	平成20 年度	1 地域交流	2 障害者	4	1 優先的に取り組み	① 普段は、学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。 ③ 障がいに理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。 ④ 関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアブラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。	3月28日開催予定会場:常盤台地域ケアプラザ、保土ケ谷区ことは、常盤台地域ケアプラザ、保土ケ谷区こども家庭支援課、ほどがや地域活動ホームゆめ神奈川県立保土ケ谷養護学校、保土ケ谷区社会福祉協議会、ほどがや希望の家、すみれ園※新型コロナ感染予防対策のため中止	0	0
50	介護予防リーダー 研修	平成2 7年度	2 包括	5 地 域		1 り組みに取	きらりに認定された活動グループを中心に、 そのリーダーと地域活動グループで中心的役 割を担っている民生委員を中心に介護予防の リーダー研修を実施する(理学療法士の導 入)。	対象:きらりシニア塾に認定されている活動 グループのリーダー 会場:仏向ケアプラザ多目的ホール 年 1 回	1	17
51	役員向け超入門PC 講座	令和元 年度	3 生活支援体	5 地 域		1 優先的に取	自治会、老人会、地区社協等の役員で新年度 より急にパソコンを使用する必要がある方向 けに、最低限のパソコンを活用できるように する。	5/18から全4回 第1,3,5土曜日 14:00~15:30	4	15
52	地域向け認知症講座	令和元 年度	6 共催(2と3)	5 地域		1 優先的に取り組	ずは地域の方の認識と理解が必要と考え、専 門家でかつわかりやすい内容での講演を企画	川崎幸クリニック院長 杉山孝博先生による 講演会 7月14日(日)14:00~16:00	1	65
53	いきいき運転講座	令和元 年度	3生活体制事業	5 地 域		1 優先的 に取り組 み	世間的に問題になっている高齢者の運転。い つまでも安心安全に運転を続けられる為の講 座を実施する。	11/30 (土) DVDを見ながらグループワーク 認知機能の計測 協力:保土ケ谷警察交通課、運転免許セン ター	1	4
54	出張講座	令和元 年度	3生活 支援体 制整備 事業	5地域		1優先的に 取り組み	仏向地域ケアブラザで展開している「音読」 「パソコン講座」を地域でも展開。介護予 防、ICTの普及につなげる。	7月:星の丘ピューシティ老人会「スマホ入門」 8月:コンフォール仏向「音読」	2	25
55	転倒予防トレーニ ング講座	令和元 年度	2包括	1高齢 者		1優先的に 取り組み	きらりシニア塾に認定されているグループに 新たなメンパーが加わってきたため、日常生 活において、転倒しやすい場を伝え、注意す る事や、下肢筋力強化の為の体操の紹介、実 施を行う。	7月に坂本町内会館のカトレア会参加者に対して、民間企業の藤和マッサージを通して実施。	1	18
56	パソコンを楽しむ 会	令和元 年度	3 生活 支援体 制整備 事業	1高齢 者		1優先的に 取り組み	超入門PC講座のステップアップ講座。パソコンを生活の中で活用する方法を学び、パソコンを身近なものとしてとらえ、将来的にICT化に対応する力をつける。	決め、実用的なノウハウを身に着けてもら	6	28
57	橋中学校 福祉教育(高齢 者疑似体験)	平成26 年度	5 共催(1と3)	4 子 ども		1 優先的 に取り組 み	ちに向けて、高齢者が実際にどんな状態で町 を歩いているかを装具を着用し体験する。こ	対象:橋中学1年生の希望者 年1回 会場:橋中学校 共催:保土ケ谷区社会福祉協議会 仏向地区社会福祉協議会	1	12
58	区内認知症講座	平成27年度	2包括	5地域		1優先的に 取り組み	知識を持って頂く機会とする。 また、併せ てケアプラザに関する周知活動も行うこと	区民に対する認知症の理解、区内病院と連携し認知症の理解を推進する。あわせて相談窓口や認知症に関係する事業の案内等含めケアプラザの周知を行う。・聖隷横浜病院『市民公開講座「脳卒中最前線」2019』10月5日(38名)・育生会横浜病院『育生会市民公開講座 〜地域の中で豊かに暮らす〜【第5回認知症講座】 11月30日(20名)・聖隷横浜病院『認知症サポーター養成講座】 1月14日実施・横浜市民病院『認知症講座 認知症かな?と思ったら』1月28日(16名)・保土ケ谷中央病院3月4日コウイルス感染防止のため中止	1	16
59	美味しいランチの会	平成30年度	1 地域 交流	5地域		1優先的に 取り組み	地域において、交流の場を求めている方や料理を習得したい退職後の男性を対象に実施。請師は地域の方で、レストランなどで長い間、シェフをしていた方でボランティアで料理の基礎から丁寧に指導この会を通して、地域でのお祭りやイベントでボランティア活動してくださる方を育成。	4月23日(火)6月のポランティア交流会の食事提供の計画、自主化にむけての話し合い 10月2日(火)ケアプラザ祭りの食事提供の計画、自主サークルとして男性が主体で運営し、地域に貢献するポランティア活動を今後も行うことを決定。	2	24